

2023 年度事業報告

一般社団法人 Mfisea

内容

事業概況	2
組織等の現況	3
附属明細書（事業報告関係）	5
計算書類	5

事業概況

一般社団法人としての3期目の活動となり、3期目についても日本財団海と日本プロジェクトの助成団体として承認され、活動範囲・活動の輪が大きく広がることになりました。

2023年度は「豊かな海を未来に受け継ぐための次世代人材育成活動」も一つの柱として活動してきました。

環境志向の高い学生団体とコラボをしながら、イベント企画から実行まで学生主体として活動できるイベントを実現しました。イベントのなかでは、立命館アジア太平洋大学で新設されたサステナビリティ観光学部の教授とのつながりもでき、体験を通じたイベントの機会を学生に与えたいという声も多く聞かれました。24年度に向けて関係強化、育成のきっかけになったものと感じました。

<2023年度実績>

1. 親子のための大分の海3か所を学ぶツアー（日出、白杵）
2. 離島での清掃活動（長崎県、鹿児島県、大分県）
3. 深海における海洋問題の講演会（大分県別府市）

また、2023年度はSNSやオウンドメディアを活用し、ターゲットを明確化して認知度を増やしていくことや、動画のトレンドも分析し、ショート動画を増やし、若者に一瞬でも見てもらう機会を増やせないものか、といった視点で活動していました。

その結果として、当団体が環境保護を目的として製作した動画は、約8,000回もの再生がされており、視聴者解析をおこなうと動画の大部分がみられているということがわかりました。10分以上もの内容でしかも環境問題に焦点を絞っている動画としてはかなり稀なものであると思います。

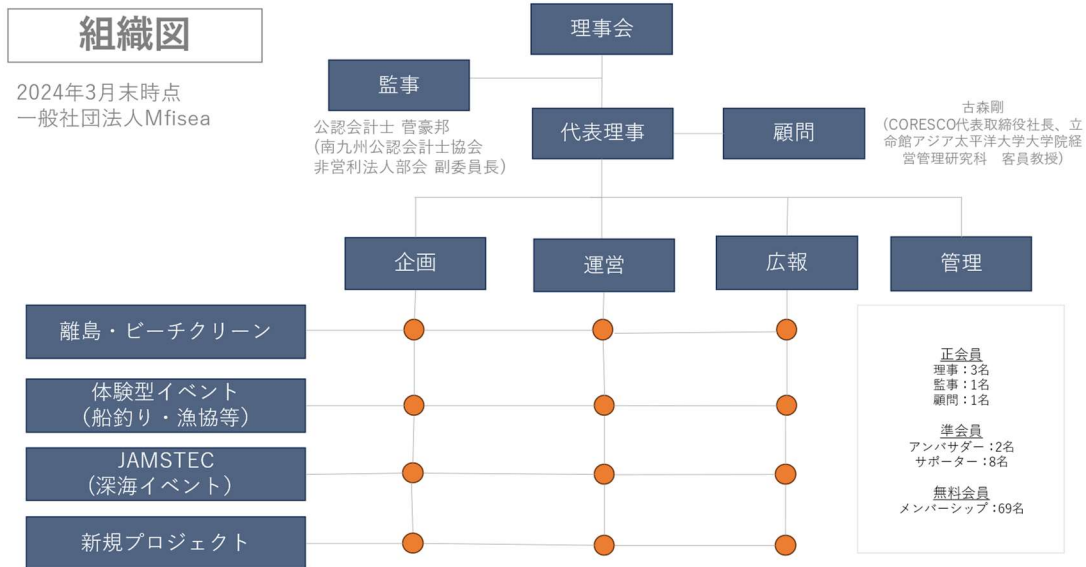
まだまだ、試行錯誤ではありますが、動画の視聴時間や視聴者数を考えると目標は達成できたものと考えております。

組織等の現況

1. 会員

2023 年度末現在の会員数は、次の表に掲げる通り正会員 会員、及び準会員 会員、メンバーシップ会員 会員である。

会員種別	補足説明	会員数
正会員	当法人の目的に賛同して入会した個人又は団体 (≒理事) 会費必要 (入会金 1 万円、年会費 2 万円)	5 名
準会員	当法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体	10 名
メンバーシップ会員	寄付や活動への参加などを通じて当法人の事業を賛助する個人又は団体	69 名



2. 会議

(1) 社員総会

23年4月27日実施 定時社員総会

第1号議案 2022年度の事業報告及び決算の承認について

第2号議案 2023年度事業計画承認の件

第3号議案 理事の任期満了に伴う改選に関する件

(2) 理事会

23年4月15日実施 理事会

第1号議案 定時社員総会開催日時、場所、議題・議案決定の件

23年4月27日実施 理事会

第1号議案 代表理事選定の件

3. 役員

2023 年度末の役員等は、以下のとおりである。

代表理事	関 真希
理事	大澤 芳樹
理事	下之門 直樹
監事	菅 豪邦

附属明細書（事業報告関係）

2023 年度事業報告には、事業報告の内容を補足する重要な事項は特にないので、「一般 社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 3 4 条第 3 項に規定する附属明細書は作成しない。

計算書類

別紙参照のこと